緊急事態宣言における各店の対応について

ここ数ヶ月メディアからコロナ関連のニュースがとだえる時が無く、様々な業種が影響を受けております。皆様方におかれましても、いつ営業が成り立たなくなるのか？という不安が絶えず頭の中にあることではないかと存じます。そしてこの度の緊急事態宣言。

とりあえずは理美容の営業は、「可能」ということとなりました。震災のとき「髪をきれいにする事が人々を明るく、笑顔にする」、ということが度々報道され、理美容業がライフラインとして欠かせなく、必要な業種と認められたのだと思います。この点において、私たちも大変うれしく思い、美容師の方達にも誇りに感じていただきたいです。

しかしながら、宣言以降はますます人々の活動は鈍くなるものとも思われます。

　ヴァンでは地域ごとで日々変わる状況を出来る限り把握、報告をし、且つ皆様方に役立つ、感染予防情報、助成の為の政策などがないか情報収集に努めていく所存です。

また、このような事態の場合、営業店舗や業種に対して様々な意見が飛び交うことも予想されます。

　誰にとっても初めての経験となりますので、「これが正しい」という決まったことはありません。最終的にはサロン様のご自身での判断となります。調べて欲しい事、ご相談、何なりとお聞かせ下さい。

聞き取りから・・・各店の対応　（地域の状況、立地などにより大きく違いがあります）

①　今後営業を自粛するかも？または自粛するお店の理由例（順不同）

＊　従業員をコロナの危険から守る為

＊　営業自体がすでに成り立っていない為

＊　美容業が主たる収入ではない為

＊　とりあえず要請に従い、周りの状況を見てから再開判断をしたいから

＊　お客様への感染対策が十分に取れない

②　今まで通り、営業を続けるお店の理由例

＊　美容室の収入で家族を養っている為。（営業しなければ収入０ではなくマイナスとなってしまう）

＊　なんとか耐えられる位の売り上げを維持できている為（現在、１０％以内のダウン）

＊　従業員の給与、生活に責任がある

＊　大都市とは違い、地域的に感染者がほぼ居ない

＊　顧客のニーズにできるだけ応えたい

＊　美容は女性にとって、大切なものだから・・・

ほんの一例ですが、営業の自粛、継続どちらの判断でも、自分でした判断なら良いと思いますし、

一口に美容室と言っても、規模、形態、諸事情など様々なのですから。私たちは力限りのサポート致します。

ただ、自粛する場合は、期限や再開を判断する基準、従業員の収入の確保する努力が必要ですし、

（助成金、特別補償など）

営業継続なら、訪れるお客様に対して、より一層の安全対策をして望むことが求められます。

（各施術後の器具、イスなどの消毒、一人１枚のクロス、シャンプークロス、マスク着用、換気など）